

受領 令和4年2月28日 13時21分

通告番号(5)1/2

令和4年2月28日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
大城 行治 印

一般質問通告書

第515回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質問要旨	答弁を求める者
<p>1 石嶺村長の施政方針から</p> <p>「読谷村こども未来基金」を創設するとあります。</p> <p>(1) こども未来基金創設における基本的な考え方を伺います。</p> <p>(2) 読谷村における0～14歳の年少人口とその比率を伺います。</p> <p>(3) こども未来基金の対象となる事業は、多種多様であります。当面の具体的な基金の活用をどのように考えていますか。</p>	
<p>2 石嶺村長の施政方針から</p> <p>官民連携による読谷型地域6次産業化を展開するとあります。</p> <p>(1) 読谷型地域6次産業化とは、どういうものでしょうか</p> <p>(2) 読谷村は、これまでも6次産業化を推進してきました。これまでの実績をあげてください。</p> <p>(3) 6次産業化により地域経済の活性化に取り組むとあります。ロードマップを示してください。</p>	
<p>3 児童生徒の新型コロナウイルス対応について</p> <p>(1) 今年1月からの児童生徒の感染状況と教員の感染状況を伺う。</p> <p>(2) 学級閉鎖、または学校閉鎖はあったのか。あればその数と対応策はどのように行ったのか。</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>(3) 厚生労働省によれば5歳以上11歳以下のお子さんへの新型コロナウイルスワクチン接種開始は、令和4年3月から開始する予定とあります。読谷村の対応あるいはスケジュールはどのようになっていますか。</p>	
<p>4 公立小学校に対し教科担任制の導入について</p> <p>令和4年度より、全国の公立小学校に対し教科担任制の導入が決まっております。</p> <p>(1) 教科担任制の説明を求めます。</p> <p>(2) 読谷村の対応はどのようになっていますか。</p> <p>(3) 教科担任制の効果をどのように考えますか。</p> <p>(4) 教科担任制の課題と対策をどう考えますか。</p>	